



おかやま教育の日協賛事業・おかやま県民文化祭参加事業

おかやま民俗芸能フェスティバル

2015 秋

—平成27年度 岡山県民俗芸能大会—



唐子踊

入場料無料

[演目 等(出演予定順)]

- ★大島の傘踊
- ★吉備神楽
- ★唐子踊
- ★糸あやつり子ども人形劇
- ★新野まつり浦安の舞
- ★日生甚九郎太鼓
- ★備中たかはし松山踊り

解説:田中 英機(くらしき作陽大学)



11月7日 土

13:00~

開場 12:30 · 閉会 16:20

瀬戸内市中央公民館

瀬戸内市邑久町尾張465-1

- [主催] 岡山県民俗芸能大会実行委員会
 [共催] 岡山県教育委員会、瀬戸内市教育委員会
 [後援] 津山市教育委員会、笠岡市教育委員会、高梁市教育委員会、備前市教育委員会、浅口市教育委員会、公益社団法人岡山県文化連盟、山陽新聞社、NHK 岡山放送局、RSK 山陽放送、OHK 岡山放送、RNC 西日本放送、KSB 瀬戸内海放送、TSC テレビせとうち
 [助成] (公財)福武教育文化振興財団、(公財)エネルギー文化・スポーツ財団、(一財)岡山県教育会、(一財)岡山県教育職員互助組合、文化庁

問合せ先

〒700-8570 岡山市北区内山下2-4-6 岡山県教育庁文化財課内 岡山県民俗芸能大会実行委員会事務局
 TEL:086-226-7601 FAX:086-224-5591 E-mail:bunka@pref.okayama.lg.jp

演目・出演団体紹介

一平成27年度 岡山県民俗芸能大会一

大島の傘踊

(笠岡市立大島小学校・大島東小学校／笠岡市)



笠岡市大島地区に伝わる盆踊りで、江戸時代に、細川道董(みちただ)公の百回忌墓前祭で始まったと言われています。傘を刀に見立てて、斬り合うように踊るのが特徴です。

吉備神楽

(佐方子供吉備神楽伝承教室／浅口市)



浅口市金光町佐方地区に江戸時代中期から伝わる市無形民俗文化財に指定されている独自の神楽です。平成14年に吉備神楽の後継者育成のため、吉備神楽社の指導を受けて発足しました。

唐子踊

(唐子踊保存会／瀬戸内市)



牛窓秋祭りに紺浦地区の疫神社などで奉納される踊りです。異国風の衣装を着た男児2名が、カンコ(小太鼓)、横笛、今となっては意味のわからない囃子に合わせて対舞する他に類を見ない踊りです。

糸あやつり子ども人形劇

(瀬戸内市糸あやつり子ども人形劇団「星の子きりり」／瀬戸内市)



瀬戸内市出身の糸あやつり人形師 竹田喜之助の偉大な業績を伝承し、地域文化の発展を目的に、小中学生が演目に合わせ人形を制作し、自ら糸あやつり人形を操ります。

新野まつり浦安の舞

(新野まつり保存会／津山市)



新野まつりは毎年11月3日に八幡神社ほか計5社、旧6村の氏子たちが新野山形地内の神事場(じんじば)に集まって行われる祭りで、浦安の舞は神輿七体の前で行われ、祭りを厳かなものにしてます。

日生甚九郎太鼓

(日生甚九郎太鼓 海童／備前市)



日生の海の男の心意気を受け継ぐ、日生甚九郎太鼓の子どもの部海童は今年で結成23年を迎えました。地元で開催される各種イベントでの演奏は、地域を明るく元気にしています。

備中たかはし松山踊り

(備中たかはし松山踊り 仕組踊り保存会・音頭保存会・踊りフレンズ／高梁市)



毎年、お盆に備中高梁駅前大通りで開催される県下三大踊りの一つです。江戸時代前期から伝承され、「地踊り」「ヤトサ」「仕組踊り」の3種の踊りで構成されます。

瀬戸内市中央公民館へのアクセス

〒701-4221 岡山県瀬戸内市邑久町尾張465-1
TEL (0869) 22-3761

- JR邑久駅から徒歩10分
- 国道2号岡山バイパスから岡山ブルーラインへ瀬戸内ICで下り、北(瀬戸内市街方面)へ約3分
- 山陽自動車道備前ICで下り、岡山ブルーラインへ瀬戸内ICで下り、北(瀬戸内市街方面)へ約3分
- 駐車場180台(無料)

※駐車場の数に限りがありますので、乗り合い又は公共交通機関をご利用ください。

